

九州電力から今冬における節電のお願い

日頃より、節電にご協力いただき大変ありがとうございます。

当社は、原子力発電所の停止に伴い、電力供給の確保のため最大限の努力を行っているところですが、今冬の電力需給はきわめて厳しい見通しです。

このため、お客さまには、ご不便とご迷惑をお掛けし誠に申し訳ございませんが、引き続き下記のとおり節電にご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

- 12月1日（木）～3月30日（金）の平日^(注)については、お客さまの生活に支障のない範囲で節電をお願いします。
- 特に、12月26日（月）～2月3日（金）の平日^(注)の8時～21時については、さらに需給状況が厳しくなるため、5%以上を目標に節電へのご協力をお願いします。(注) 年末年始（12月29日～1月4日）を除く

九州電力株式会社

- ❗ エアコン・電気カーペット・電気こたつの控え過ぎによる体調不良に気をつけて無理のない範囲で節電をお願いします。
- ❗ 特に、高齢者、乳幼児、ご病気の方がいらっしゃるご家庭においては、充分にお気をつけください。
- ❗ 節電を意識しすぎるあまり、衛生面、安全面及び防犯面で不適切なものにならないようご注意ください。

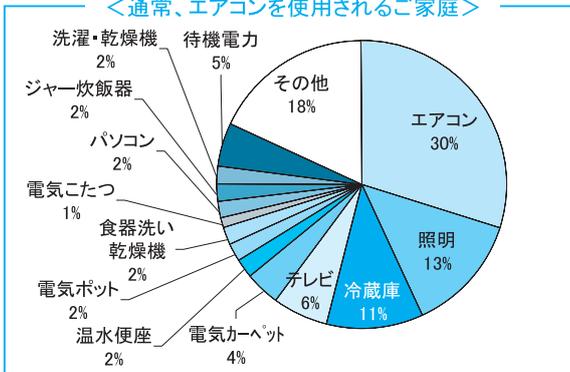
ご家庭での節電をお願いいたします



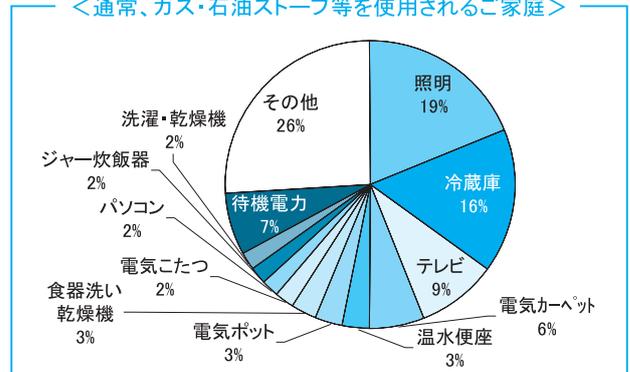
ご家庭における冬の夕方(19時頃)の消費電力(例)

【出典:資源エネルギー庁推計】

＜通常、エアコンを使用されるご家庭＞



＜通常、ガス・石油ストーブ等を使用されるご家庭＞



■ ご家庭での取り組み事例と効果

節電効果 (削減率)

通常、エアコンを使用されるご家庭 | 通常、ガス・石油ストーブ等を使用されるご家庭

エアコン	○重ね着などをして、室温20℃を心がけましょう。	7%	—
	※設定温度を2℃下げた場合		
照明	○窓には厚手のカーテンを掛けましょう。	1%	—
	○不要な照明をできるだけ消しましょう。	4%	6%
テレビ	○画面の輝度を下げましょう。	2%	3%
	○必要な時以外は消しましょう。	※標準→省エネモードに設定し、使用時間を2/3に減らした場合	
冷蔵庫	○冷蔵庫の設定を「弱」に変えましょう。	1%	2%
	○扉を開ける時間をできるだけ減らしましょう。		
ジャー炊飯器	○食品をつめこまないようにしましょう。		
	○早朝にタイマー機能で1日分をまとめて炊きましょう。	1%	2%
温水洗浄便座	○保温機能は使用せずに、よく冷ましてから冷蔵庫に保存しましょう。		
	○便座保温・温水の温度設定を下げましょう。	1%未満	1%
待機電力	○不使用時はふたを閉めましょう。		
	○リモコンではなく、本体の主電源を切りましょう。	1%	2%
	○使わない機器はプラグを抜いておきましょう。		

●節電効果の削減率の目安は、エアコンを使用されるご家庭の夕方ピーク時の消費電力(約1400W)、および、ガス・石油ストーブ等を使用されるご家庭の夕方ピーク時の消費電力(約1000W)に対する削減率の目安です(資源エネルギー庁推計)。
 ●上記取り組み事例と削減率については、経済産業省ホームページ「冬の節電メニュー(ご家庭の皆様)」から抜粋しています。

■ その他の取り組み事例

ライフスタイル



○夕方電気製品の使用が重ならないよう家事の段取りを組みましょう。
家庭の電力需要が増える夕方以降に、一斉に負荷の高い電気製品を使用することがないよう、一日の家事の段取りをお願い致します。

○温湿度計をつけて、室温の管理(20°C)を行いましょう。

エアコン



○電気の暖房機器(ガス・石油以外)を使う場合には、エアコンと電気ストーブ・ヒーターを上手に使い分けましょう。

(例)・家族4人そろった広い部屋でみんなが暖まる場合には、電気ストーブよりエアコンが効率的。
・広い部屋で1人暖まるには、エアコンより電気ストーブが効率的。

○エアコンのフィルターを定期的(2週間に1回程度)に掃除しましょう。

○扇風機やサーキュレーターで部屋の上部の暖気を循環させましょう。

暖房機器



○電気カーペットは人のいる部分だけを暖めるようにしましょう。

○設定温度を「中」または「弱」にするよう心がけましょう。

こたつ



○こたつは、上掛けなどを活用し、暖気を逃がさないようにしましょう。

洗濯機



○容量の80%程度を目安にまとめ洗いをしましょう。

パソコン



○省電力設定を活用しましょう。

掃除機



○夕方のピーク時はモップやホウキを使ってみましょう。

ご事情に応じて、5%以上を目標に節電をお願いします。

■節電のため、ガス・石油ストーブ等を使用される場合には、以下のことにご注意ください。

ガスや石油を使うときは、窓を開けるなどして
必ず換気

※自動的に排気する機器は、ファンの作動音を確認。
物が燃えるには、新鮮な空気が必要です。
空気が不足すると、一酸化炭素が発生します。

洗濯物や布団などは、ストーブの
近くに置かない

洗濯ばさみ等で留めたつもりでも、
落下の危険性があります。

日々の需給状況をお知らせします

■「でんき予報」の掲載

- お客さまの節電への取り組みをサポートするため、当社ホームページにて需給状況をお知らせします。
- 夏季に実施した「日々の需給状況」に加え、「週間の需給見通し」(週間でんき予報)を掲載します。

■緊急時の「節電ご協力お願いメール」の配信(ご登録のお願い)

- 「でんき予報」において、需給状況が大変厳しくなると予想される場合に、需給見通しと節電ご協力のお願いを、予めご登録頂いた携帯電話へメールでお知らせします。是非、ご登録いただきますようお願いいたします。

メール配信には、
携帯電話メール
アドレスの登録
が必要です

■携帯電話版ホームページ

<http://kyuden.jp/>

■パソコン版ホームページ

<http://www.kyuden.co.jp/>

パソコンからも
登録できます。

▼登録画面へ直接アクセス!



2次元コード読み取り機能を搭載している携帯電話でご利用いただけます。

節電の方法を、当社ホームページでもご紹介しています。
ご不明な点は最寄りの営業所へお問い合わせください。

九州電力

検索

www.kyuden.co.jp

